

# 会 議 録

新庄市教育委員会

開 催 月 日	令和3年10月19日（火曜日）
開 催 場 所	新庄市役所 301・302 会議室
出 席 委 員	高野博教育長、栗田正人委員、阿部浩悦委員、奥山京子委員
欠 席 委 員	齊藤浩昭委員
出 席 課 長	平向真也教育次長兼教育総務課長、高橋昭一学校教育課長、渡辺政紀社会教育課長
欠 席 課 長	なし
議 事 の 大 要	

午後1時45分より、教育長のあいさつで、10月定例教育委員会を開会する。

## 1. 開会

高野博教育長のあいさつで開会する。

## 2. 会期決定

会期10月19日、1日間とする。

## 3. 会議録署名委員指名

新庄市教育委員会会議規則第19条第2項の規定に基づき、教育長が 栗田正人 委員と 阿部浩悦 委員を指名する。

## 4. 前回会議録の承認

令和3年9月定例教育委員会の会議録が承認される。

## 5. 教育長報告

なし

## 6. 議事

議案第43号 令和2年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について

（教育長）議案第43号「令和2年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について」提案説明をお願いします。

（教育次長兼教育総務課長）議案第43号「令和2年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について」ご説明させていただきます。別添資料の令和2年度新庄市教育委員会事務事業の評価説明資料をご覧ください。教育委員会におきましては11施策、73事業を点検評価させていただいております。例えば23ページの明倫学区義務教育学校建設事業でございますが、この事業については、「2. 事務事業の概要」にありますように、基本構想に基づき義務教育学校の建設を目

的とし、事業内容にありますように、令和元年度から校舎棟建設工事に着手し、令和2年度からは体育館棟の建設工事を進めております。「4. 投入資源」をご覧くださいますと、令和2年度の事業費としては、国の補助金を活用し合計12億円程となっております。評価としましては、「5. 第5次総合計画における取り扱い」になりますが、現行のとおり継続して進める事業という位置づけとしております。

教育委員会所管の事務事業は73事業、政策体系外の事務事業を含めて75事業ありますが、このような形で一つ一つ評価させていただいております。

83ページをご覧ください。9月27日に開催された教育行政有識者委員会におきましては4つの事業を抽出し、外部評価していただいております。7名の委員から審議していただきました。84ページをご覧ください。最初に、若者定着奨学金返還支援事業でございますが、コロナ禍の影響、募集枠の拡大、入学後や社会人の申込みなどについてご質問をいただきました。奨学生の方々にコロナ禍による直接的な影響は見られないものの、社会経済状況をみても、大学等への進学を支援し、ふるさと回帰を促進する事業として必要な事業ですので、今後の方向性としては85ページになりますが、若者がふるさとに帰ってくるために現行事業を継続し、さらに様々な施策の充実を検討していくべきというご意見をいただきました。

次に2つ目の事業ですが86ページをご覧ください。小中一貫教育推進事業については、不登校の問題、ふるさと学習の内容、旧北辰学区の子どもたちの様子、部活動の課題といった多岐にわたるご質問をいただきました。方向性としては、委員の皆さんが、小中一貫教育のさらなる充実を願っている。そして、施設一体型と連携型があり、中1ギャップの捉え方も変わってくるので、今後も小中一貫教育を進めつつ、質的な変化に対応していくべきというご意見をいただきました。

3つ目の事業については88ページをご覧ください。学校・家庭・地域の連携協働推進事業でございます。相互に関連している事業として、放課後子ども教室推進事業と家庭教育推進事業がありますので、合わせてご意見をいただいたところです。学校司書や協働活動支援員を配置し進めている読書活動は大変良いというご意見、一方で、PTA活動などで保護者間の連携が薄れてきている、子供会や地域行事の減少が心配というご意見、それから、少子化の中で子供会の合併や新たな関わり方の提案が必要といったご意見をいただきました。方向性としては、この3つの事業の肝は連携と協働。これからの地域づくりは地域や人との連携・協働が必要ということで、第5次総合計画でも「連携・協働」はキーワードになっていく。時代背景を考えながら、今まであった事業を改善しつつ、今の時代と地域にあった事業にしていかなければならないというご意見をいただきました。

最後に4つ目の事業について、79ページから81ページにかけて、昨年度、教育委員会において実施した新型コロナウイルス感染症対策について取りまとめております。スクールバスや学校・社会教育施設などで実施した感染対策について、90ページになりますが、ご意見をいただいたところです。対策について感謝しているというご感想の一方で、アルコールアレルギーへの対応も必要ではというご意見をいただきました。方向性としては、万全な対策をしつつ、細かな配慮もしていただきたいというご意見をいただいております。

以上、4事業が教育行政有識者委員会において審議していただいた内容でございます。これらも含めまして、教育委員会における事業の点検評価について、ご確認をよろしく申し上げます。

(教育長) 只今の説明についてご質問、ご意見があればお願いします。有識者委員会では新型コロナウイルス感染症対策事業を含めて4事業を評価していただきました。教育委員会の73事業について事

業評価した結果を載せておりますが、いかがでしょうか。

(委員) コロナで授業が出来なくなって、子ども教室も回数が減っています。最初の計画より事業が縮小されると事業費が余ると思いますが、その費用はコロナ対策に使われるのか、来年度に引き継がれるのかお伺いします。

(教育長) コロナ対応となった、地域学校協働活動の事業についてはいかがですか。

(社会教育課長) 地域学校協働活動につきましては、国、県からの補助金のもと事業を行っております。事業の状況に応じて補助金の額を減額するなど、精算的ですので、事業費が残るということはありません。

(教育長) 精算的なもので使わなかったものは国等に戻したということです。学校の教育課程についてはどうですか。

(学校教育課長) 教育課程については、休校もしましたが、各学校で工夫をし、時数を多少増やしたり、行事等の削減をしたりしながら残すことなく学習しました。

(教育長) 今年度には繰り越してはいないということですね。

(学校教育課長) はい。

(教育長) その他ご質問はありますか。特にご異議が無ければ、令和2年度教育委員会の事務は適正に行われていたとしてよろしいでしょうか。

(委員) 異議なし

(教育長) 令和2年度教育委員会の事務は適正に行われたものとして承認されました。

## 7. その他

なし

## 8. 閉会

午後2時00分、10月の定例教育委員会を閉会する。

11月定例教育委員会を、11月19日(金曜日)午後2時00分より新庄市役所301・302会議室で開催することを確認した。

会議録署名

委 員 \_\_\_\_\_

委 員 \_\_\_\_\_

調製した職員 \_\_\_\_\_